

仕様書

1 件名

横浜市立大学 鶴見キャンパスで使用する一般ガスの供給について

2 需要場所

名 称 横浜市立大学 鶴見キャンパス

所在地 横浜市鶴見区 1-7-29

3 仕様

(1) ガスの種類 都市ガス 13A

(2) 供給熱量 一般ガス導管事業者が定める小売託送供給約款（需要場所で払い出す託送供給）による

(3) 供給圧力 低圧

(4) 対象メーター N P 160 (一階熱源機械室、社番 162708182)
N P 160 (一階熱源機械室、社番 162708179)
N S P 160 (一階機熱源械室、社番 596698342)

4 予定ガス使用量

(1) 契約最大時間流量 7 5 m³/h

※ 契約最大時間流量とは、契約期間を通じての 1 時間あたりの最大ガス使用量をいい、原則としてこれを超えないものとする。

(2) 契約期間ガス使用量 2 1 6, 0 0 0 m³

※ 契約期間ガス使用量とは、契約で定める期間の予定月別使用量の合計量をいう。

(3) 契約期間引取量 1 9 4, 4 0 0 m³ (予定ガス使用量の 9 0 %)

※ 契約期間引取量とは、契約で定める期間の最低引取量をいう。

(4) 契約月別使用量

(単位：m³)

年月	使用量（合計）	使用量（中圧）※1	使用量（低圧）※2
2022 年 4 月	16,000		16,000
2022 年 5 月	11,000		11,000
2022 年 6 月	12,000		12,000
2022 年 7 月	13,000		13,000
2022 年 8 月	20,000		20,000
2022 年 9 月	12,000		12,000
2022 年 10 月	12,000		12,000
2022 年 11 月	14,000		14,000
2022 年 12 月	24,000		24,000
2023 年 1 月	32,000		32,000
2023 年 2 月	27,000		27,000
2023 年 3 月	23,000		23,000
計	216, 000		216, 000

※1) 使用量（中圧）…中圧導管からの引き込みによるガス使用量

※2) 使用量（低圧）…低圧導管からの引き込みによるガス使用量

5 供給期間

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日

6 保安

供給者は、ガス事業法に定める保安責任を負うものとする。

7 料金

- (1) 料金は、公的機関の発表する貿易統計（平成27年6月から8月の平均値）のガスの原料に関する価格に基づいて算定するものとする。なお、石油石炭税等租税課金は、LNGトン当たり1,860円、LPGトンあたり1,860円の場合のものとする。
- (2) ガス料金は、ガス小売事業者の原料費調整制度に準じ、調整を行うものとする。